

臨床研究とアカウントビリティ(説明責任)の確保

本学では、平成17年度より文部科学省現代的教育ニーズ取組支援プログラム(現代GP)の選定を受け、知的財産教育を展開しています。これまで、知的財産を活かし大学が企業等と協力して研究・開発を進める実態などについて、弁理士や企業等の知財担当者を招いて、講義を行ってきています。

このような大学と企業等との連携の強化は重要ですが、一方で、社会からは、研究費の提供者に対する特別な便宜供与(大学での業務責任よりも産学連携活動が重視されている、企業にとって都合のよいデータが作成されているなど)の疑いが生じることがあります。特に医学・医療の分野に関しては、被験者の安全性に関わることから、より慎重な対応が求められているところです。

こうしたことから、知財教育シリーズの一環として、臨床研究とアカウントビリティに関するセミナーを実施します。

日時

平成19年2月28日(水) 17:30 ~ 19:00

場所

札幌医科大学 臨床医学研究棟2階
臨床研修センター(旧・臨床講義室2)
(札幌市中央区南1条西16丁目)

講師

平井昭光氏
レックスウェル法律特許事務所長 弁護士・弁理士
東京医科歯科大学客員教授

お申し込み・お問い合わせ

札幌医科大学附属産学・地域連携センター

電話(011)611-2111(内線2107、2108)

札幌市中央区南1条西17丁目

e-mail: chizai@sapmed.ac.jp